

SSKO 2016. 9. 25
MHN No. 124

町田ヒューマンネットワーク

〒194-0013

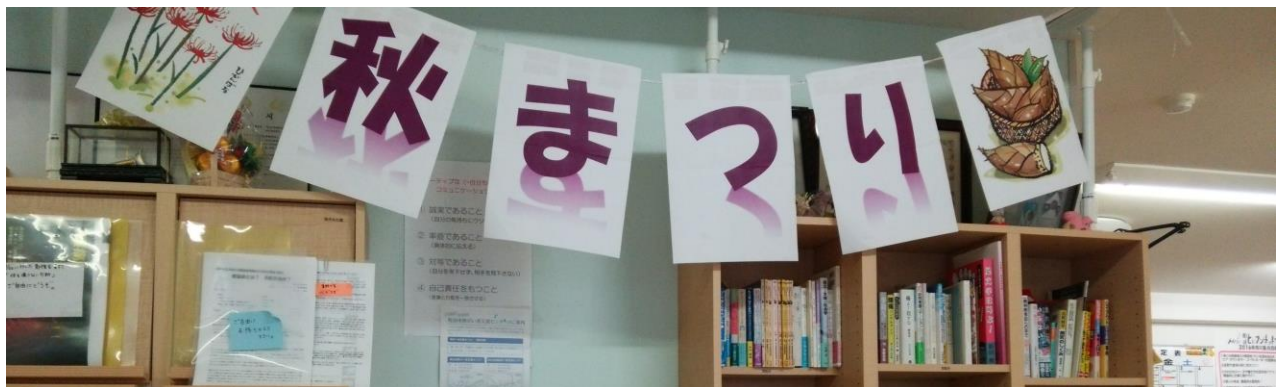
とうきょうと まちだしはらまちだ
東 京 都 町 田 市 原 町 田 2-22-26

まちだ
プリモ・レガーロ町田1F

TEL 042-724-8599 FAX 042-724-7996

URL <http://cil-mhn-enjoy.life.coocan.jp/>

E-MAIL mhn89@nifty.com



わたしたちがお・も・て・な・し したわよ

目次

あき		
秋まつり ぱちり!	2	
ほうりつ	せいど	じゅうどほうもんかいご しんきじゆん
法律・制度あれこれ④	重度訪問介護の新基準	4
ご冥福を祈ります	6	
こうぎせいめい	でいーびーあいほんかいぎ	
抗議声明	D P I 日本会議	7
ついで	おも	かた
追悼し、想いを語る会	ふん	ぶん
追悼し、想いを語る会	アピール文	8
10. 27大フォーラム案内	9	
しんじんしよくいん	じ	こしょうかい
新人職員の自己紹介	10	
わたしのおすすめ [15]	11	
でかけ隊	6~8月	12
じむきよく	うご	
事務局の動き	14	
イベントお知らせ等	16	

あき 秋まつり ぱちい！

🍁🍁🍁🍁 なじみ^{かお}の顔、^み見つかりますか？ 🍁🍁🍁🍁



←いけますね～

まだまだ^{じょ}序^{くち}の口



↑
あか^がお^おさん^{せい}
赤ら顔おっさん勢ぞろい



↑こりゃいける！





わたし、これがいいなあ↑



はな
↑花があります



むかしはなし はな さ
↑昔話に花が咲く



の
↑そろそろ飲みたいよう～



ぼっ
←坊ちゃんカットがいかす



↑
べんとうはいった
いつもお弁当配達ありがとう



↑うちのママはやさしい。いいやうちのママの方がやさしい↑
(ほんとはちょっとコワイけど)

ほうりつ せいど 法律・制度 あれこれ④

じりつかのう せいど じつげん お 自立可能な制度の実現に向けて じゅうどほうもんかいご しんきじゅん — 重度訪問介護の新基準がスタートしました —

● じょうげん じかん かべ 「上限300時間」の壁

みな ことし がつ まちだし じっし じゅうどほうもんかいご あたら きじゅん ぞんじ
皆さんは、今年2月から町田市で実施されている重度訪問介護の「新しい基準」について、ご存知
でしょうか。

まちだし じゅうどほうもんかいご い か きじゅん じっし
町田市では、これまで重度訪問介護は、以下の基準で実施されていました。

じゅうどほうもんかいご
＜重度訪問介護＞

じかん つき
(時間／月)

しょうがいしえんくぶん 障害支援区分	くぶん 区分1	くぶん 区分2	くぶん 区分3	くぶん 区分4	くぶん 区分5	くぶん 区分6	しょうがい 障がい児
いっ ばん 一般	—	—	—	120	150	200	—

これによれば、最も介護度の高い「区分6」で1か月に「200時間」が上限です。「勘案できる特別な事情」があるときは、この1.5倍までが認められます。つまり「上限300時間(1日当たり約10時間)」です。

しかし夜間の寝返りも必要な重度の障害者にとって、この時間では一人暮らしをすることはとても困難です。

さらに基準では、「生命の危険が極めて高い場合」には、認定審査会の意見を聞いたうえで、300時間を超えて必要な時間数を出すとしています。この「生命の危険が極めて高い場合」とは、町田市によれば「人工呼吸器をつけていて、ほとんど目を離すことが困難な場合」等、医療的ケアも伴う場合とされており、「転倒のリスク」「ベッドなどからの転落のリスク」などは含まないとされていました。

そのような中で、重度の脳性マヒや頸髄損傷など、「人工呼吸器は必要ないけれど、見守りを含む長時間の介助が必要」な障害者からは、300時間を超える新しい基準を望む声が多く出されていました。

2014年度、市の障害福祉課に障害当事者、居宅介護事業所などを交えた「検討会」がつけられ、1年間かけて新しい基準作りが話し合われました。

そして2016年2月に、新しい基準(以下「新基準」)が実施されました。

●新基準のしくみ

新基準の対象は、「区分6の認定を受け、重度訪問介護300時間では足りない単身者（またはそれに準ずる方）」です。

新基準は、「加算方式」で構成されています。

つまり「基本時間」「単身加算」「コミュニケーション加算（対象は言語障害や知的障害により、通常のコミュニケーションが困難な方）」の3つをベース（185～250時間）とし、それに入浴、通院・外出、就寝時の寝返りなどの必要な時間数（一定の制限あり）を加算していきます。「基本時間」等ベースの時間数は「身体・家事・移動・見守り」のどの用途に関しても自由に使うことができますが、それ以外の加算は、原則として「目的外」の利用はできません。

また、新基準の利用にあたっては、「セルフプラン」ではなく、相談支援専門員による「サービス等利用計画」の作成が必須となります。

●「初めの一歩」として

「重度訪問介護」はもともと「身体介護、家事援助、移動、見守り」を総合的に行うものとして作られた制度です。その「重度訪問介護」に用途を限定した「加算」を作るのは、「制度の趣旨に沿っているのだろうか」という疑問も正直あります。

私自身、冒頭に書いた「検討会」のメンバーでした。

「加算方式」に疑問を抱きつつも、議論を重ね、最終的に市の提案に賛同したのは、「月300時間＝1日約10時間」では、若い重度の障害者が「自立生活」を実現させていくには、あまりにも困難だと思ったからです。

この加算方式では、組み合わせ次第では「月500時間以上」の受給も可能になります。

実際に「新基準」により「400～500時間/月」の受給量を得て、新たに自立生活を始めた方もいます。

問題点はあるかもしれませんが、まずはこの制度を「初めの一歩」として、自立生活を実現させる若い障がい者が一人でも増えてほしいと思います。

そして、より良い制度へと発展させていってほしいと望んでいます。

※「新基準」を使って自立生活を希望する方は、ピア・カウンセラーにご相談ください。

ぶんせき つつみ
(文責：堤)

津久井やまゆり園の犠牲者の方々のご冥福を祈ります

すでに皆さん何度も記事に触れたと思います。7月26日午前2時ごろ、元職員植松聖が、神奈川県相模原市の津久井やまゆり園に侵入、次々と刃物で殺傷し、19人が死亡、27人(うち3人は職員)が負傷しました。負傷者の多くは今も治療中입니다。犯人は、犯行の前も後も「障害者は生きていても仕方ない」という趣旨のことを言い続けているようです。ヘイトクライム(マイノリティに対する偏見や差別に基づく犯罪)であり、差別殺人と言ってもいいと思います。驚愕する

事件がほんの身近な地域で起こってしまいました。受け入れがたいけれど、現実起こった事件です。

犠牲者の方々のご冥福を祈ります。残念ながら、犠牲者の方々の名前も明らかになっておらず、ご冥福を祈るにも釈然としないものもあります。また、施設の管理を厳しくし、精神障害者をより長期に入院させようという、人権侵害の上塗りになりかねない再発防止策の声もちらほらと聞こえています。

二度とこういうことが起こらないようにするにはどうすればいいのでしょうか。皆でしつこく考えていけたらと思います。(李)

相模原殺傷 識者に聞く

相模原の殺傷事件の容疑者が「殺害予告」した手紙には障害者排除の思想がにじむ。社会はどう向き合えばいいのか。慶応大の岡原正幸・文学部教授(障害学)と早稲田大の岡部耕典・文化構想学部教授(社会福祉学)に聞いた。

植松聖容疑者が衆院議長に宛てた手紙は、社会福祉の負担を国家の損害と考へ、国家としての対策(障害者の安楽死)を求めている。個人の志向でなく、国家的な優生思想(障害者は不要とする考へ)を展開しており、容疑者を精神障害として対処するのは間違い。



容疑者は、施設で個々の障害者と個別の関わりを持てなかったから優生思想を持ったのだと思う。入所者を人格のある個人とみていなかった。事件は明らかにヘイトクライム(社会的少数者への憎しみに基づく差別的犯罪)。政府は

明らかに差別的な犯罪 慶大・岡原正幸教授

断じて許さないとこの声明を出すべきだ。事件の背景として、新自由主義にもとづく社会観が広がり、社会的コストのかかる「福祉の対象者」への風当たりが強くなっていたことが挙げられる。子どもの貧困や格差にも政府はまっとうな対応をせず、個人の責任に任せてきた。容疑者が障害者抹殺の理由を、家族の負担、社会の負担としたことの意味を受け止める必要がある。「生」をコストとのバランスシートに乗せる風潮を反省し、社会全体として、生まれてきた「生」を障害のあるなしに関わりなく、尊重する態度を培う必要がある。



重度の知的障害がある息子を持つ親として、息子が殺されたような悲しい気持ちになった。だが、報道や世間の人たちは、事件を人ごととして捉えているように感じている。知的障害者を教育の場や地域社会から遠ざけることで、身近な隣人として感じないからではないか。知らない人の痛みをわが事として感じることは難しい。地域で障害者とともに暮らせる環境や、そのための支援の充実が必要なのであり、事件を長期的な目で見てほしい。そうでなければ、被害者が報われない。

障害者と暮らす社会に 早大・岡部耕典教授

事件は障害者を標的にしたテロのようにも見える。安倍晋三首相は外国でテロが起きれば、「テロに屈しない」という談話を出すのが、今回はない。差別をなくし、凶行を繰り返さないためにも、「障害者へのテロに屈しない」という強いメッセージが必要なのではないか。容疑者は障害者なんていなくない。障害者という趣旨の供述をしていることが報じられているが、こうした断片情報が独り歩きして差別が助長されるのではないかと危ぶんでいる。一部の人たちが、容疑者に共感しヘイトクライムのきっかけにもなり得る。報じる側も責任を持つてほしい。



でいーびーあいーほんかいぎ じけんちよくご だ
D P I 日本会議から事件直後に出されたアピール。

まちだ ぜんこくじりつせいかつ きょうぎかい でいーびーあいーほんかいぎ
町田ヒューマンネットワークは、全国自立生活センター協議会と D P I 日本会議に
かめい
加盟しています。

2016 年 7 月 27 日

相模原市障害者殺傷事件に対する抗議声明

特定非営利活動法人 DPI（障害者インターナショナル）日本会議
議長 平野みどり

わたしたち DPI（障害者インターナショナル）日本会議は、障害の種別を越えて障害者が障害のない人と共に生きることができる社会づくりのための運動を行っている団体であり、北海道から沖縄まで 91 の団体で構成されている障害当事者団体である。

2016 年 7 月 26 日未明に相模原市の障害者施設で起きた障害者殺傷事件によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、負傷された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

現時点で事件の全容は不明でありその解明は今後を待たなければならないが、報道によると容疑者は深夜に施設に入り、障害者を刃物で次々と襲い、殺傷し、神奈川県警の調べに対し「障害者なんていなくなればいい」という趣旨の供述をしているとも伝えられている。もし、これが事実だとすると、障害者を「あってはならない存在」とする優生思想に基づく行為に他ならず、私たち DPI 日本会議はここに強い怒りと深い悲しみを込めて断固として優生思想と闘っていくことを改めて誓う。

近年、閉塞感が強まる中、障害者をはじめとするマイノリティに対するヘイトスピーチやヘイトクライムが引き起こされる社会状況の中で、今回の事件が起きたことを看過してはならない。ヘイトスピーチ、ヘイトクライムを許さず、それらが引き起こされる社会状況を変革し、誰もが排除したりされたりしないインクルーシブな社会づくりを進めていくことが求められている。

障害者分野では、2014 年に障害者権利条約が批准され、今年 4 月からは障害者差別解消法が施行されるなど、障害者の有無によって分け隔てられることのない共生社会＝インクルーシブな社会づくりを目指した取り組みが進められてきた。

私たちは、今回の事件にひるむことなく、障害者の生命と尊厳がまもられ、様々な権利が行使できるように、インクルーシブ社会に向けた活動をより一層強める決意である。

なお、容疑者とされる者の入院歴等が一部マスコミで取り沙汰されているが、事件の全容が解明されていない中で偏見と予断を煽りかねない報道は差し控えられることをあわせて求めるものである。

↓ 9 月 26 日、相模原障害者殺傷事件に対するアピール行動でのアピール文
(全国自立生活センター協議会・D P I 日本会議等多数の団体による参議院議員会館での
院内集会和東京駅に向けたパレードが行われました。)

「相模原障害者殺傷事件の犠牲者を追悼し、想いを語る会」

アピール文

2016 年 7 月 26 日未明に神奈川県相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で起きた障害者殺傷事件によりお亡くなりになられた方々に思いをはせ、心より哀悼の意を表するとともに、負傷された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

この事件の容疑者は「障害者は不幸を作り出す存在であり、いなくなればいい」と語ったと伝えられています。こうした障害者の存在を否定的に捉える考え方は決して許されるものではありませんが、残念ながら私たちの社会には広く存在しており、1996 年まで続いた優生保護法の被害者に対する謝罪・補償も未だに行われていません。現在も多くの障害者が入所施設や精神科病院での生活を余儀なくされている中で、地域で障害のある者とならない者とが具体的に会える機会が奪われ、そうした考え方がはびこる現実があります。どんなに重度の障害があっても、命と尊厳が守られ、権利の主体として全ての分野に参加し多様性が認められる社会を目指していかなければなりません。

このような痛ましい事件が二度と起きることのないよう、障害の有無によってわけ隔られることなく、だれもが共に学び・働き・暮らせるインクルーシブな社会の実現を目指そうという想いで、私たちは「相模原障害者殺傷事件に対するアピール行動実行委員会」を立ち上げ、本日、想いを語る会を開催しました。

私たち「相模原障害者殺傷事件の犠牲者を追悼し、想いを語る会」参加者一同は、ここに以下のことを宣言します。

1. 相模原障害者殺傷事件によりお亡くなりになられた 19 人一人ひとりに思いをはせ、心より哀悼の意を表する。
2. 「障害者はいなくなればいい」存在ではなく、すべての人が尊厳と基本的人権を有し、かけがえのない社会の一員であることを宣言する。
3. この事件を機に、措置入院の強化、退院後の監視強化、施設・病院の閉鎖性を高めようとする動きに強く抗議する。
4. 障害の有無によってわけ隔てられることのないインクルーシブな社会の実現に向けて、地域生活支援の飛躍的拡充など、根っこからの改革を求める。

2016 年 9 月 26 日

相模原障害者殺傷事件に対するアピール行動 参加者一同



こんご しゅうかいあんない
＜今後の集会案内＞

しゅうかい にんずうせいげん
この集会は人数制限ありません。

優生思想に断固反対し ヘイトクライム(差別・暴力)を許さない

「骨格提言」の完全実現を求める 10.27 大フォーラム

私たち抜きに 私たちのことを決めるな！

- ◆ 「相模原 津久井やまゆり園事件」に抗議します！
- ◆ 「しょうがい者なんていなくなればいい」という考えは優生思想であり、私たちは断固反対です。
- ◆ 私たちは決意します。
もうこれ以上、仲間を殺させない、傷つけない、閉じ込めない。
- ◆ そのためには、大規模施設・病院や家族介護から、地域自立生活への移行を強力に進めよう。
- ◆ だからこそ訴えるのです。
今こそ「骨格提言」の完全実現を！

日時＝ **10月27日(木)**
12～15時(開場11時)

場所＝ **日比谷野外音楽堂**

内容＝ **基調報告**

しょうがい者のリレートーク

各界からの連帯アピール

主催＝「骨格提言」の完全実現を求める
大フォーラム実行委員会

〒154-0021 東京都世田谷区豪徳寺 1-32-21

スマイルホーム豪徳寺 1F

自立生活センターHANDS 世田谷気付

TEL 03-5450-2861 FAX 03-5450-2862

Eメール hands@sh.rim.or.jp



しんじんしょくいん じ こ しょうかい
新人職員の自己紹介

コーディネーター 廣瀬綾



ひろせあや もう ねん ねん かいじょ
廣瀬綾と申します。ヘルパーとして12年ほど(うち3年ほど介助
リーダーとして)働いておりましたが、7月よりコーディネーターに
なりました。

ヘルパーとして働いて、数人の利用者さんと10年以上もの長い時
間を過ごし、障害があっても地域の中で主体性をもって生活をする、

ということをたくさん^{まな}学ばせてもらいました。

かいじょ かいじょしゃべんきょうかい いいんかい じかんけんしゅう とくてい
 介助リーダーになってからは、介助者勉強会、ハンドブック委員会、20時間研修、特定
 じぎょうしょかさん じむ おお ひと ふ あ きかい
 事業所加算の事務をすることによって、多くの人と触れ合う機会がありました。それによって
 りょうしゃ いったいいち む あ はたら すこ ひろ し や りょうしゃ よ
 利用者さんと一対一で向き合って働くところから、少し広い視野で、利用者さんとのより良
 かんけいせいつく はたら かんきょうづく じんりょく おも
 い関係性作り、ヘルパーさんたちが働きやすい環境作りなどに尽力できればと思っております。

コーディネーターというまた違う立場になりましたが、ヘルパーとして、介助リーダーとして学んだ経験を生かして、利用者さんはもちろん、ヘルパーさんや事務所のスタッフがより良い関係性が作っていけるように、微力ながら頑張りたいと思います。

きゅうせい ばんない よ みな きがる よ
旧 姓が坂内（ばんない）だったので「ばんちゃん」と呼ばれています！ 皆さん気軽に呼んで
ください！ フレッシュ感かん すくが少ない新人しんじんですが、これからもよろしくおねがいします！



わたしの おすすめ[15]

しょうぶ おんな どきょう
いざ勝負! 女も度胸!

おんな どきょう
(女も度胸?)

かいけい かね こ ち え こ
会計 金子 知恵子

皆さん、花札をご存知ですか? 日本のかるたの一種で「花かるた」とも呼ばれ、一組48枚に12か月折々の花が4枚づつ書き込まれている美しい物です。日本の「かるた」の語源はポルトガル語でカードゲームを示す「carta」で、安土桃山時代に宣教師によって、鉄砲やキリスト教、カステラ等と共に伝来したと言われています。

遊び方は色々あるようで、地域によってルールが異なったりしています。12か月の花は1月松、2月梅、3月桜、4月藤、5月菖蒲、6月牡丹、7月萩、8月芒、9月菊、10月紅葉、11月柳、12月桐です。皆さんも「猪鹿蝶」とか聞いた事ありませんか? 猪、鹿、蝶が描かれている札を集めると、役と言い高い点数が付きます。その他「しかと」は10月に横を向いた鹿が描かれているところから来た言葉です。12月の桐は、ピンからキリまでのキリに由来するようです。9月の菊には盃が描かれ、9月9日の重陽の節句を表わしています。日本の故事来歴等も知る事が出来て面白いですね。

なぜ、花札の事をおすすめに書こうかと思ったのは、先日初めて知人宅でやった「花合わせ」がとても面白く皆さんにも、ぜひ楽しんで貰いたいと思ったからです。原則3人で、場には6枚、手札はそれぞれ7枚で、同じ月の絵札を集めたり、赤や青の短冊(赤たん、青たん)が描かれている点数の高い札を集めたりします。それぞれが取った札を公開しているので、あとどんな札が場に隠れているのか、それともまだ他の人が持っているのか、考えながら自分の札を捨てたりしてちょっと頭も使います。最後に集めた札の合計点や役で順位が決まります。1ゲームも割と早く決着が着きますし、人数も3人いれば楽しめるので、皆さんもぜひやってみて下さい。

トランプも良いですが、たまには日本の文化に触れるのも良いものですよ。もしその気になったらいつでも声を掛けてください。座布団と花札を持ってどこへでも参上しますので。

(※タイトルは編集担当が勝手につけました。)



でかけ隊^{たい}



6^{がつ}月25^{にち}日(土)^ど

梅雨^{つゆ}の時期^{じき}だったので、雨が降^{あめ}って移動^{いどう}が大変^{たいへん}になることも考^{かんが}えて、相模原^{さがみはら}でカラオケをしました。幸^{さいわ}いこの日は雨^ひには降^{あめ}られませんでしたが、今回^{こんかい}は参加者^{さんかしゃ}が少^{すく}なくて、少し寂^{さび}しいでかけ隊^{たい}でした。各自^{かくじ}町田^{まちだ}でお昼^{ひる}を食^たべてから、カラオケのお店^{みせ}に向^むかいました。お昼^{ひる}の時間^{じかん}がたっぷりあつたので、それぞれ好^すきなものを

食^たべて、ゆっくり過^すごすことができました。カラオケも参加者^{さんかしゃ}が少^{すく}ない分^{ぶん}、一人^{ひとり}が歌^{うた}える時間^{じかん}がたくさんあつたので、好^すきな曲^{きょく}を何回^{なんかい}も歌^{うた}ったり、順番^{じゅんばん}にいろいなる曲^{きょく}を歌^{うた}うこともできたので、それぞれに思^{おも}う存分^{ぞんぶん}カラオケを楽^{たの}しめたと思^{おも}います。(丸山^{まるやま})

7^{がつ}月23^{にち}日(土)^ど

海老名^{えびな}に行^いきました。駅^{えき}の周^{まわ}りに映画館^{えいがかん}やいくつもレストランがあり、お店^{みせ}がたくさんあつたので、それぞれ好^すきなことをし、楽^{たの}しみました。時間^{じかん}を調^{しら}べて映画^{えいが}を観^みたひと人もいれば、お買^かい物^{もの}を楽^{たの}しんだり、ご飯^{はん}を食^たべてゆっくり時間^{じかん}を過^すごすこともできたので、のんびりとしたでかけ隊^{たい}になりました。移動時間^{いどうじかん}が少^{すく}ないと、到^{とう}着^{ちゃく}してか

らの時間^{じかん}が長^{なが}く使^{つか}えるので、みんなそれぞれに楽^{たの}しい一日^{いちにち}を過^すごすことができました。(丸山^{まるやま})



8^{がつ にち ど}月27日(土)

こんげつ ちゅうかがいあんど

今月は、中華街 & マリーンシャ

トル、みなとみらい周^{しゅうへん たの}辺で楽しも

う^{かん}って感じでしたが、微妙な空模^{びみょう そら も}

様^{よう}と、参加人数が少なかつたため

ワイワイ^{かん}って感じにはならなかつ

たかな。でものんびりそれぞれが

時間^{じかん}を使^{つか}って移動^{いどう}できたので良かったかな。ちなみに中華街^{ちゅうかがい}に行^いったグループは、個室^{こしつ}に通^{とお}してもら^{もら}ってのんびり食^{しょくじ}事を楽^{たの}しみまし^{かえ あめ ふ}た。帰^{かえ}りは雨^{あめ}に降^ふられまし^{さいとう}た。(斉藤)



福祉機器のトータルプランナー

PAMUK
パムック

〒133-0061

東京都江戸川区篠崎町7-23-5

TEL:03-5666-4801

EMAIL:PAMUK@PAMUK.CO.JP



健康保険を使った**在宅訪問マッサージ**のごあんない

疾患を問わず手足など筋肉にマヒがある、関節がかたくて動かない・動きづらい方、
医師の同意により健康保険の適応となるマッサージ制度があります。
歩行が困難で、お一人で通院できない方が対象となります。

脳性マヒ 交通事故による頭部外傷 脊髄損傷 筋ジストロフィーなど その他詳細はご相談ください。

●訪問にかかわる交通費(往療料)も含まれております。

●医療助成のある方はご負担金なく施術を受けられます。

お問い合わせ・お申し込みは・・・

在宅訪問マッサージ・鍼灸整骨院

(株)スマイルサポート

成瀬本院(整骨院併設): 〒194-0011

<2015年より>

TEL: 042-706-8251 (代表)

FAX: 042-706-9601

町田市成瀬が丘2-4-4

サンブリッジ成瀬が丘101



事務局の動き

2016年6月16日～2016年9月15日

【主催講座等】

- ・親サポートオンゴーイング月1回開催
- ・でかけ隊開催 毎月第4土曜日
- ・ほっとカフェM毎月第3土曜日(基本)開催
- ・重度訪問介護従業者養成研修【随時】
- ・ピアサポートグループ(ピア・カウンセリング受講修了者継続クラス)1回/月
- ・ハンドブック委員会月1回開催
- ・TIL運営会議毎月1回開催(堤出席)

6月

- 16日(木) JILピア・カウンセリング委員会スカイプ会議 堤(出席)
- 17日(金) D P I主催広域連携拠点整備委員会 於 日本財団 堤(出席)
- 20日(月) シグナル 於 生涯学習センター 斎藤・川上・谷川(担当)
- 21日(火) 第3回介助者勉強会「アサーティブ・トレーニング」 於 ことばらんど 堤(講師)・川上(担当) 折笠(参加)
- 23日(木) 「企業と人権」講演会 於 八王子 松原(参加)
- 23日(木) 東京都相談支援専門員初任者研修講義 於 練馬文化センター 堤(講師)
- 25日(土) D P I日本会議総会 於 戸山サンライズ 堤・李(出席参加)
- 27日(月)～29日(水) JIL総会・全国セミナー 於 浜松 松原・川上(出席・参加)
- 28日(火) 障害者(児)の親プログラム 堤・福島(担当) (7月5日迄)

7月

- 2日(土)～3日(日) 町田市喀痰吸引研修(町田市医師会主催) 鈴木・秋元・廣瀬(参加)
- 8日(金) フォーラム実行委員会 於 コメット会館 堤(出席)
- 11日(月) ILPリーダーズ 於 セリがや会館 斎藤・川上・谷川(担当・参加)
- 14日(木) 地域連携会議 於 コメット会館 堤(出席)
- 15日(金) 第4回介助者勉強会「何を思って介助している？」 於 セリがや会館 川上・笠井(担当)・廣瀬(参加)
- 26日(火)～27日(水) 東京都相談支援専門員初任者研修演習 於 茗荷谷 李(サポーター)
- 30日(土)～8月1日(月) ピア・カウンセリング集中講座 於 戸山サンライズ 松原・吉野・堀内・谷川(担当)

8月

- 2日(火) 町田市施策推進協議会相談支援部会 於 町田市役所 堤(出席)

3日(水)～4日(木) 東京都相談支援専門員初任者研修演習 於 茗荷谷
斎藤(ファシリテーター)

9日(火) TIL運営会議 於 八王子 堤(出席)
第5回介助者勉強会「ノロウイルスなどの感染胃腸炎の予防と蔓延の防止」
於 事務所 李(講師)・石塚(担当)

16日(火) 中途視覚障害者相談支援懇談会 吉野(参加)

18日(木) JILピア・カウンセリング委員会スカイプ会議 堤(出席)

22日(月)～24日(水) JILピア・カウンセリング委員会主催
「言語障害のある人がリーダーになるための講座」 於 戸山サンライズ 川上(参加)

25日(木) フォーラム実行委員会 於 コメット会館 堤(出席)

26日(金) シグナルin静岡 於 静岡 谷川(担当)

27日(土) 介助者勉強会「笑いとしみじみにつきあうパート2」 於 事務所 李(講師)

30日(火) TIL学習会「総合支援法と介護保険の関係」 於 八王子 堤・李・吉野(参加)

9月

1日(木) 町田市防災訓練

2日(金) 東京都相談支援専門員現任研修ファシリテーション研修会 於 茗荷谷 堤(参加)

2日(金) ピア・カウンセリング長期講座 (11月25日(金)迄) 於 ことばらんど他
松原・吉野・堀内・谷川(担当)

3日(土) コメット理事会 於 コメット会館 堤(主席)

12日(月) 第6回介助者勉強会「手動車椅子メンテナンスと外出介助」

於 パーソナルアシスタント相模原
笠井(担当)

りやくご 略語	あいえるびー I L P ……	じりつせいかつ 自立生活プログラム
	じ J I L ……	ぜんこくじりつせいかつ 全国自立生活センター協議会
	てい T I L ……	とうきょうとじりつせいかつ 東京都自立生活センター協議会
	でいーびーあい D P I ……	しょうがいしゃ 障害者インターナショナル

2016年まちカフェのリーレットの表紙 →

さいしゅう
最終ページ参照。



しょうらく くとくせつ まちだ じしゅじょうえいかい
勝楽寺特設シネマ まちだ自主上映会

かぜ い
「風は生きよという」

ねん がつ にち ど しょうらく じ ちゅうや かいじょうえい
 2016年11月12日(土) まちだ 勝楽寺ホールにて昼夜2回上映

くわ どうふう み
 詳しくはこのニュースに同封のチラシを見てください。

だい かいし しみんきょうどう ねんど
第10回市民協働フェスティバル「まちカフェ！」(2016年度)
 ことし まちだ どうじょう
今年は町田ヒューマンネットワークが登場！

しみんきょうどう まちだしな い かつどう えぬびーおーほうじん しみんかつどうだんたい ちいき
 市民協働フェスティバル「まちカフェ！」は、町田市内で活動するNPO法人や市民活動団体、地域
 活動団体(町内会・自治会)などが一堂に集い、活動発表などを通じて交流を深めるためのイベントで
 す。今年は1階右奥のスペースをかりて当法人が登場！ 12月4日は町田市役所に是非おいで下さい！

かいさいび ねん がつよつ か にち
開催日：2016年12月4日(日)
 じ かん ごぜん じ ごご じ
時間：午前10時～午後4時
 ば しょ まちだしやくしよ
場所：町田市役所

テーマ：『「出会い」「知り合い」「深め合う」まちだ』

※前ページ右下にリーフレット表紙

まちだ きかく
町田ヒューマンネットワークの企画

きかく かいじょたいけん かいじょ たいけん たいけん
企画1 介助体験～介助をする体験、される体験～

きかく ふくし し
企画2 福祉クイズ ～あなたは知ってる？～

た りようしゃ かいじん かた ひごろ と く
 その他、利用者・会員の方が日頃取り組んでいること
 しょうかい しょうかい てんじ とうじょう おうそうだん たんとう い
 の紹介(リーフレット展示など 応相談 担当李)

ほっとカフェM かし
ほっとカフェM おいしいコーヒーとお菓子

まいつきだい どうようび まちだ
 毎月第3土曜日 町田ヒューマン フリースペースにて
 さくねんど きも
 昨年度より、お気持ちのカンパをいただいています。

がつかいさい がつ にち ど じはん
 10月開催 10月15日(土) 14時半より

がつかいさい がつ にち ど じはん
 11月開催 11月19日(土) 14時半より

がつかいさい がつ にち ど じはん
 12月開催 12月17日(土) 14時半より

(クリスマス会で～す)

がつかいさい がつ にち ど じはん
 1月開催 1月21日(土) 14時半より

へんしゅうこうき
編集後記

□ とうほうじん にゅうきよ かいしゅう こうれい
 当法人の入居しているビルの改修で、恒例
 しよきばら すこ おく あき かいさい
 の暑気払いを、少し遅れて秋まつりとして開催し
 ました。すず こんかい すこ
 涼しかったせいか、今回は少しビールの
 しょうひりょう すく め た
 消費量が少な目。けれど、食べること、しゃべ
 ることは目いっぱいでした。

□ けんこう しんだん ふくい せんちめーとる
 健康診断で腹囲が109cm! 108と
 い ぼんのう かず こ
 言われる煩惱の数を超えた!なぜだ? ゆっくり
 の かんが たんとう い
 ビールを飲んで考えよう。(ニュース担当 李)

じりつせいかつ まちだ
自立生活センター 町田ヒューマンネットワーク

とうきょうと まちだしはらまちだ まちだ
 〒194-0013 東京都町田市原町田2-22-26 プリモ・レガーロ町田1F

TEL 042-724-8599 FAX 042-724-7996

URL <http://cil-mhn-enjoy.life.coocan.jp/> E-MAIL mhn89@nifty.com

しょうがいしやせいかつしえん
 障害者生活支援センターまちだや TEL 042-724-8616

ヘルパーステーション・マイライフ TEL 042-721-5044

ねんかいひ せいがいじん えん きんじょかいじん えん
 年会費 正会員3000円 賛助会員3600円

かいひふりこみさき かにゆうしやめい とくていひ えいりかつどうほうじん まちだ ゆうびんふりかえこうざ
 会費振込先/加入者名:特定非営利活動法人 町田ヒューマンネットワーク 郵便振替口座:00130-4-539920

げんざい
 (9月13日現在)

せいがいじん めい
 正会員 302名

さんじょかいじん めい
 賛助会員 14名

だんたいかいじん だんたい
 団体会員 10団体

発行所

東京都世田谷区砧六二六二二
 障害者団体定期刊行物協会 領価百円